

令和5年度 千葉県立野田中央高等学校 シラバス

教科	国語	科目	古典研究	単位数	2	クラス	3年選択
教科書	標準古典A(第一学習社)		副教材等	国語便覧(大修館書店)基礎からの古典文法(第一学習社)			

1 学習の到達目標等(科目の目標)

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	説話	十訓抄 「文字一つの返し」 伊勢物語 「初冠」	・現代語訳にあたり、古語・助動詞・助詞などを意識することの必要を学ぶ。 ・人物関係を整理し、主語を正しくつかむ。 ・古語の意味を確認しながら現代語訳する。 ・敬語の理解を深める。	・音読 ・語句の意味調べ ・口語訳 ・国語便覧や辞書等の活用 ・漢文句法の確認
5	寓話	故事・寓話 「助長」「嬰逆鱗」	・訓点に従って正しく読めるようにする。 ・訓読上注意する漢字の用法を正しく理解する。	・定期考査
6	物語	伊勢物語 「通ひ路の関守」	・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・物語文学のおもしろさを味わう。現代人との考え方の違いと共通点について考える。	・音読 ・語句の意味調べ ・口語訳 ・国語便覧や辞書等の活用 ・漢文句法の確認
6	寓話	宇津保物語 「うつほの母と子」 画竜点睛	・故事や寓話にこめられた古代中国人のものの見方・考え方を味わう。	・定期考査
7			・古典文法 (助詞の識別)	・定期考査
9	随筆	徒然草 「公世の二位のせうとに」 「相模守時頼の母は」	・作者の心情・考え方を理解し、作者の感動について考察を深める。 ・古語の持つ意味の広がり理解する。	・音読 ・語句の意味調べ ・口語訳 ・国語便覧や辞書等の活用
10	三国志の世界	「水魚之交」	・訓点に従って正しく読む。	・定期考査
10		問題演習	・敬語について理解を深める。	・定期考査
11	随筆	枕草子 「中納言参り給ひて」	・写實的描写の優れている部分を指摘し、作者の観察の細やかさを味わう。 ・平安時代の文化について理解を深める。	・音読 ・語句の意味調べ ・口語訳 ・漢文句法の確認 ・国語便覧や辞書等の活用
11	諸家の思想	莊子 「鷓得腐鼠」 「胡蝶之夢」	・訓点に従って正しく読む。 ・古代思想の中から、特に道家の思想について理解を深める。	・定期考査
12				・定期考査

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
1	諸家の思想 和歌	孟子 「民父母」 百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・訓点に従って正しく読む。 ・古代思想の中から、儒家の思想について理解を深める。 ・儒家と道家との違いについて理解する。 ・百人一首の中から自分の好きな歌を選んで鑑賞する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音読 ・語句の意味調べ ・口語訳 ・漢文句法の確認 ・国語便覧や辞書等の活用 ・定期考査

3 評価の観点

関心・意欲・態度	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。
話す・聞く能力	
書く能力	
読む能力	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、読む能力、知識・理解の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

確かな学力を身につけるためのアドバイス
<ol style="list-style-type: none"> 1. こまめに辞書を引くようにしましょう。作品・作者については便覧を読み理解を深めましょう。 2. 一年間かけて、助動詞を完全に覚えましょう。 3. 教科書の文章を毎日読むだけでも、古文の持つリズムや文体に慣れます。音読を繰り返し、まずは、一年間やり抜いてもらいたいもの続けてほしいものです。
授業を受けるに当たって守って欲しい事項
<ol style="list-style-type: none"> 1. 現代語訳は部分的になるので、授業で訳さなかったところは自分で訳しておくこと。 2. 授業では「便覧」や古語辞典を用意し、使いこなせるようになること。 3. 課題やレポートなどの提出物は期限を守り提出すること。